

申立ての内容	申立てへの対応
<p><b>【評価項目】</b>            2 項目別評価            (4) その他業務運営に関する重要目標</p> <p><b>【原文】</b>            「○ 職務上行う教育・研究に対する教員等個人宛ての寄附金について、個人で経理されていた事例があったことから、学内で定めた規則に則り適切に処理するとともに、その取扱いについて教員等に周知徹底するなどの取組が求められる。」</p> <p><b>【申立内容】</b>            【修正文案】の通り変更願いたい。</p> <p><b>【修正文案】</b>            「○ 職務上行う教育・研究に対する教員等個人宛ての寄附金について、個人で経理されていた事例があったところであるが、学内で定めた規則に則り適切に処理するとともに、その取扱いについて教員等に周知徹底するなど、既に適正化に向けた取組がなされているところであり、今後も継続した取組が求められる。」</p> <p><b>【理由】</b>            職務上行う教育・研究に対する教員等個人宛ての寄附金について個人で経理されていた事例については、平成23年会計実地検査での指摘を受け、「教員等個人宛て寄附金の経理」の適正な取扱いについて改めて周知するとともに、教職員の寄附金に関する理解を深めるため「財団法人等からの研究助成に係るQ&amp;A」を作成・配付した。            また、寄附金の個人経理の有無等について定期的に自己申告する制度を25年度から</p>	<p><b>【対応】</b>            意見を踏まえ、下記のとおり修正する。</p> <p>『○ 職務上行う教育・研究に対する教員等個人宛ての寄附金について、個人で経理されていた事例があったことから、学内で定めた規則に則り適切に処理するとともに、その取扱いについて教員等に周知徹底するなどの取組を引き続き行うことが求められる。』</p> <p><b>【理由】</b>            平成24年度中において、一定の取組がなされていることを明確にするため記述を修正するもの。</p>

導入するなど、適正化に向けた取組は既  
に実施しており、その取組は「平成24事業  
年度に係る業務の実績に関する報告書」  
にも記載していることから、【修正文  
案】のとおり修正願いたい。